

平成22年度高岡市民病院事業会計予算(案)の概要

収 益 勘 定

【収 益】

1 入院収益

- ① 入院基本料「7：1」看護体制の維持
- ② 平成22年度病棟配置看護師数（222人）を最大限に活用した患者数の確保
- ③ DPC適用病院としての実績を踏まえ、診療単価を見込むとともに22年度診療報酬のプラス改定に伴う加算項目を確実に取得する。

| | 患者数(人) | 診療単価(円) |
|------------|--------|---------|
| 平成21年度当初予算 | 395 | 38,500 |
| 平成21年度決算見込 | 365 | 40,000 |
| 平成22年度当初予算 | 395 | 40,000 |

2 外来収益

- ① 患者数は、地域連携の強化による患者の紹介・逆紹介などで更なる確保に努めるも、減少傾向は今後も続くと見込む。
- ② 診療単価は、適時適正な検査の実施と、平成21年4月からのDPC適用病院として手術前検査等を入院から外来に移行することによる単価アップ分等を踏まえ、計上した。

| | 患者数(人) | 診療単価(円) |
|------------|--------|---------|
| 平成21年度当初予算 | 975 | 9,450 |
| 平成21年度決算見込 | 985.3 | 8,600 |
| 平成22年度当初予算 | 975 | 9,000 |

3 一般会計繰入金

地方公営企業法に基づき、総務省通知による繰出基準に沿った所要額を計上した。

【費 用】

1 給与費

- ① 臨床研修医や非常勤医師の確保に努める等、経営改善に資するよう効率的な人員配置等とした。
- ② 共済組合等負担率のアップによる増、職員の新陳代謝による減及び職員給与の臨時的減額分等を見込んだ。
- ③ 医師に係る特殊勤務手当での新設による職員手当の増額分を計上した。

2 経費

- ① 燃料費：A重油、ガソリン単価の値下がりによる減を見込んだ。
- ② 修繕費：中央監視装置、炉筒ボイラー等の修繕費(46,900千円)を計上した。
- ③ 賃借料：臨床研修医の確保策として、「医学生のための臨床研修プログラム合同セミナー」（東京など）参加費用、医療機器の借上料（酸素濃縮器等）等を計上した。
- ④ 委託料：施設保守管理、医事業務、物品管理業務、医療機器保守業務委託等を計上した。

3 研究研修費

医師、看護師及び医療技術職員の確保及び資質向上支援対策に係る旅費等を計上した。

資 本 勘 定

通常の医療機械器具購入費55,000千円の他、**改築時等に導入した高度医療機器の更新295,000千円**を計上した。【高度医療機器の更新(4か年計画の2年目)】

295,000千円の内訳

・ MRI装置 ・ 多目的デジタルX線テレビ装置 ・ 薬局調剤支援システム 等